

形成外科

(スタッフ)

部長 : 加藤 愛子
 主任医師 : 足立 恵理
 専攻医 : 宇都 翔 (2021. 4月から)

2021 年は、加藤愛子と足立恵理の専門医 2 名および 4 月からは専攻医宇都翔が加わり、合計 3 名で診療を行いました。

研修医は、3 月に藤川一朗医師、4 月に梶原大輝医師、6 月に中村裕太医師、7 月に鈴木智也医師、8-9 月に重見英仁医師、10 月に中尾優衣医師、11-12 月に児玉洋資医師の計 7 名が研修を行いました。

(診療実績)

1. 外来

外来診療は、火～金曜日の各午前に 4 日 / 週で行いました。

その他の救急患者で形成外科的な処置を必要とした場合も可能な限り対応しました。

2021 年の外来患者の総数は 2,679 名で、新患者数は 422 名でした。

2. 入院

入院病床の定数は 4 床です。

2020 年の入院患者延べ数は 1,811 名、平均在院日数は 14.3 日でした。

3. 手術

手術は月曜日午前と火曜日午後の手術枠で行いました。

2021 年の手術総数 (手技数) は 414 件で、うち入院を要した全身麻酔・脊椎麻酔・伝達麻酔・局所麻酔下手術が 213 件、外来での手術が 201 件でした。

手術内容の区分については別表に示します。

(今後の方向性)

2021 年も新型コロナウイルスにかき回された 1 年でした。感染状況によりいろいろな制限があり、外来患者、入院患者ともに不便を強いられている部分が多々あり恐縮ですが、スタッフや他科医師との連携を密にし、円滑な診療が継続できるよう心がけていきます。

また日本専門医機構による新専門医制度における基幹施設として、施設認定を維持できるよう、医師個人の資格取得と症例数の確保に努めるとともに、今後も地域の中核病院の診療科として質の高い専門医

療を提供できるよう、スタッフ・機材の充実を図り、ますますの知識・技量向上に努める所存です。

(文責: 加藤愛子)

表 2021 年手術件数

() 内は 2020 年の数値

(単位: 件)

疾患大分類 手技数	入院			外来			計
	全身麻酔	腰麻・伝達麻酔	局所麻酔・その他	全身麻酔	腰麻・伝達麻酔	局所麻酔・その他	
外傷	35(28)	3(5)	7(4)	-	11(0)	41(37)	97(74)
先天異常	10(17)	-	-	-	-	1 (5)	11(22)
腫瘍	55(42)	-	6(4)	-	2(0)	104(76)	167(122)
瘢痕・瘢痕拘縮・ケロイド	13(12)	-	3(4)	-	-	13 (4)	29(20)
難治性潰瘍	22(11)	7(6)	14(4)	-	-	6 (6)	49(27)
炎症・変性疾患	24 (2)	(1)	3(4)	-	5(1)	14(16)	46(24)
美容 (手術)	-	-	1(0)	-	-	-	1 (0)
その他	3 (0)	-	7(3)	-	-	3 (1)	13 (4)
Extra レーザー治療	-	-	-	-	-	1 (0)	1 (0)
計	213(147)			201(146)			414(293)